

「早めの準備」が成功のカギ!

バトンタッチを
サポート!

「岡山県事業承継ネットワーク」が

お手伝いして、会社の成長・発展につなげます!

「忙しくて、後継者のことまで考えられない」「なにから始めたらいいかわからない」。そんな経営者の声にお応えして、平成30年5月に「岡山県事業承継ネットワーク」が設立されました。

ネットワークは、県、市町村、金融機関、商工会や商工会議所など91機関で構成。まず、事業承継診断で会社の

資産や人的資源など引き継ぐべきものを整理して、「なにをすればいいか」を明らかにします。必要に応じて「事業承継コーディネーター」をはじめとした専門家がアドバイス。引き継ぎスケジュールの策定もサポートします。相談は無料。ひとりで悩まず、さっそく相談してみてください。



まずは 「事業承継診断」から

後継者の有無や事業承継の準備状況を整理します。商工会、商工会議所、中小企業団体中央会などが窓口なので、まずはそちらへ相談を。

後継者に引き継ぎたい企業は

「事業承継コーディネーター」などへ

「事業承継診断」の結果を踏まえ、具体的な事業承継の進め方について、アドバイス・支援が受けられます。

後継者がいなくてM&Aを考えている企業は

「岡山県事業引継ぎ支援センター」へ

多角経営を進めたい、同業他社を譲り受けたい、新規創業したい人の相談にも応じます。

若い世代へ事業を引き継いで経営革新に成功した例もあります。従業員はもちろん、自社を愛してくれる顧客のためにも、一緒に考えませんか?

事業の現状を「見える化」してくれました。引き継ぎスケジュール、当社の強み、弱みを後継者と共有できたのがよかったです。

30代のうちに受け継いだほうが、事業革新につながるという話は目からうろこでした! 僕もまだ60~70代なのでサポートもできます。

ぼんやりとしていた後継者の立場を、自覚させてくれました。セミナーで出会った後継者仲間の存在も刺激になっています!

事業を引き継ぐって
いろいろ考えんと
おえんのかよな



- 岡山県経営支援課.....<https://www.pref.okayama.jp/page/518595.html>
- 岡山県事業承継ネットワーク.....<https://www.optic.or.jp/push-succession/network.html>
- 岡山県事業引継ぎ支援センター.....https://www.optic.or.jp/enterprise_detail/index/34.html

岡山県
もっと!

岡山県民の
「どねえなん?」に
お答えします!

ちょっと辛口で好奇心旺盛な女の子
「どねえなんちゃん」が、岡山県の魅力や
取り組みについてツッコみます!

今月のテーマ

事業承継

地元で愛されてきたお店や会社を
次世代につなげるために
岡山県で行なっている支援を紹介します。

どねえなん? のとこ

Motto! honma no toko
done-nan?

知ってる?

10年先の未来のために! 岡山の「事業承継」事情とは?

考えてる?

岡山県内の企業の99.8%を占める中小企業。地域経済に大きな役割を果たしています。

ところが、平成11年以降の17年間で、16,740社(約24%)も減っています。

その要因のひとつが後継者不足。県内の経営者の平均年齢は59.0歳(平成30年)。

後継者の育成期間を考えると、60歳頃には引き継ぐ準備を始めたいところですが、

社長が60歳以上の企業の約4割、5社のうち2社が後継者不在。

企業が減ると、働く場所も減って地域の元気がなくなってしまいます。

岡山県は、ネットワークを作って企業の「事業承継」をサポートしています。

【経営者の皆さんに知っておいてほしいこと】

経営者の平均引退年齢は **67~70歳**

事業承継には **5~10年** かかるといわれています

資産

- ・事業用資産
(設備や不動産など)
- ・資金
(運転資金や株式など)
- ・許認可

ヒト (経営)

- ・経営権・後継者の選定
- ・後継者との対話
- ・後継者教育

後継者に引き継ぐ
3つの要素

目に見えない 経営資源

- ・経営理念・経営者の信用
- ・企業秘密・特許・ノウハウ
- ・熟練工の持つ匠の技
- ・取引先との人脈
- ・顧客情報

仕事が忙しくて
そこまで手が
回らんのよなあ



時間がかかるんよ。
今すぐ始めんと
おえんが!

